

平成26年度 事務事業評価シート

章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる
施策	I	魅力ある観光地づくり
目標		豊かな温泉に加え、自然、農業、漁業、文化、スポーツなどの地域資源を活用した魅力ある観光地を目指すほか、周辺地域と連携し新しい観光の形を確立させる。

指標名	単位	基準値 H16	中間値 H21	実績値 H22	実績値 H23	実績値 H24	実績値 H25	実績値 H26	目標値 H27
指標① 観光客数（年間）	万人	320	302	304	266	284	335	—	322
指標② 宿泊延数（年間）	万人	140	116	116	106	110	121	—	146
指標③ 連泊率	%	0.5	0.7	0.7	0.4	0.6	1.0	—	24.7
指標④ 外国人観光客宿泊延数	千人	132	177	222	154	211	315	—	325

施策コード	施策の基本的な方向	主要な施策	具体的な内容
1-①	1 とくめきと感動のある観光地づくり	① 地域の資源を活かした観光施設整備	・集客に適した施設となるよう施設・周辺のインフラ(基盤)整備を推進するとともに、観光客の安全確保に努める。
1-②	1 とくめきと感動のある観光地づくり	② 観光客のニーズに即応できる受入体制の充実	・観光客のニーズにあった体験型の観光資源やメニューの創出を図ります。 ・観光スポットの環境整備を行い、受入体制の充実を図ります。 ・観光客のニーズに的確に対応するため、地域観光の魅力旅行者に紹介する案内業務(コンシェルジュ)の事業化への取組を支援します。
1-③	1 とくめきと感動のある観光地づくり	③ 温泉資源の活用	・奥の湯沼、大湯沼の温泉資源を活用し、上登別地区への温泉供給事業を展開するとともに、大湯沼下流を観光施設(天然足湯)としての利用を図る。
2-①	2 心と体を癒す観光のまちづくり	① 広域連携による濃密な情報発信	・ホームページによる観光情報の発信に努めます。 ・外国人観光客向けのパンフレットを作成するなど、外国からの観光客への情報発信に努めます。 ・広域連携による誘客活動や外国人観光客及び修学旅行者の受入体制の整備を推進します。
2-②	2 心と体を癒す観光のまちづくり	② 温かいもてなしの心の醸成	・ホスピタリティ(もてなし)の精神に基づき、観光地「登別温泉」の玄関口である道道2号線沿いの桜並木の維持管理の実施や、観光ボランティアガイドの運営等、観光客をまちぐるみで温かく迎える体制づくりを推進します。 ・観光ボランティア、スパヘルパー、ネイチャーガイドなど、観光客のニーズに対応できる体制づくりを推進します。

NO	施策	事業名 【事務事業コード】	部名及びグループ名	開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	Plan・Do										Check						Action																												
								事業概要				事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】							評価	評価の判断理由、特記事項など (妥当性、有効性、効率性、成果)	今後の事業の方向性 【H27以降】																									
								事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	指標名	単位	H24実績	H25実績	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標	名称	H24決算	H25決算					H26予算	H27予算案	H28予算案	H29予算案																					
1	1-①	国立公園内観光施設維持管理事業	観光経済部	観光振興G	S45	—	ソフト	一般会計	国立公園内にある各観光施設の安全確保や美化清掃を行うことにより、観光客に快適に利用していただくことを目的とする。	観光客	【修繕実施】地蔵谷トレイル舗装(トイレット修理、水飲み水栓取替)、大湯沼川探勝歩道土留め補修、大湯沼駐車場トイレ手洗器水栓・配管取替修繕等 【その他事業実施】観光施設に隣接する土地(大湯沼駐車場敷地等)の賃借、カルルス・サン・スポーツランドの管理業務委託、カルルス温泉駐車場の清掃業務委託、(一財)自然公園財団登別支部への国立公園内清掃活動補助金の交付を行った。	自然公園法	国立公園内事故報告件数	件	0	0	0	0	0	0	国庫支出金	—	—	—	—	—	—	H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	観光客が快適にかつ安全に利用できる施設として、市が整備した、または契約・協定等により市が管理することとしている施設については、市が主体となって管理するのが相当である。	観光施設の維持管理や景観の美化向上に努め、安心・安全な魅力ある観光地づくりを推進するため、引き続き、観光施設の適切な維持管理に努めていく。																					
																																H25	上記のとおり	【修繕実施】地蔵谷トレイル舗装(壁修繕、女子トイレ手洗器不出水修繕、男子トイレミラー灯不良取替修繕)、大湯沼トレイル修繕(男子トイレ詰り修繕、ロータック修繕)、地蔵谷木道三途の川橋修繕 【その他事業実施】観光施設に隣接する土地(大湯沼駐車場敷地等)の賃借、カルルス温泉駐車場の清掃業務委託、大正地蔵等の活動状況調査業務委託、(一財)自然公園財団登別支部への国立公園内清掃活動補助金の交付を行った。	上記のとおり	施設維持管理補修件数	件	8	6	10	10	10	10	地方債	—	—	—	—	—	—	H25	上記のとおり
																																H26	上記のとおり	上記のとおり実施予定	上記のとおり	—	—	—	—	—	—	—	—	一般財源	2,593	2,981	2,899	2,899	2,899	2,899	H26	上記のとおり
																																合計	2,644	3,032	2,949	2,949	2,949	2,949														
2	1-①	カルルス温泉サンライズスキー場事業	観光経済部	観光振興G	S38	—	ソフト	カルルス温泉スキー場事業特別会計	観光振興及びウィンタースポーツの振興とカルルス地区の活性化を図ることを目的とする。	スキー場利用者	安心安全なスキー場として、施設の適正な維持管理を行い、スキー場利用の促進に努めた。事業運営については非営利ゴルフ場に(平成23年5月1日～平成28年4月30日)業務委託を行った。 【実施事業】カルルス温泉冬まつり、手ぶらでスキー・スノーボード体験、ちびっこ集まれスキー・スノーボード初体験、2回目・1日券半額事業、スキー教室等	自然公園法、登別市カルルス温泉スキー場条例及び管理規程	輸送員	人	311,607	323,467	351,220	351,250	351,250	351,250	国庫支出金	—	—	—	—	—	—	H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	ウィンタースポーツの振興と冬季観光客の拡大及びカルルス地区の活性化に資することから、今後も事業を継続することが相当である。	修学旅行者などの観光客の誘客を促進するとともに、市民のウィンタースポーツの普及などに努め、スキー場の安定経営を目指していく。																					
																																H25	上記のとおり	安心安全なスキー場として、施設の適正な維持管理を行い、スキー場利用の促進に努めた。事業運営については非営利ゴルフ場に(平成23年5月1日～平成28年4月30日)業務委託を行った。 【実施事業】カルルス温泉冬まつり、手ぶらでスキー・スノーボード体験、ちびっこ集まれスキー・スノーボード初体験、2回目・1日券半額事業、スキー教室等 【50周年記念事業】早割シーズン券の販売、50番目の購入者半額割引、今からスキー・ボード無料レッスン等	上記のとおり	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H25	上記のとおり		
																																H26	上記のとおり	50周年事業を除き、上記のとおり実施予定	上記のとおり	—	—	—	—	—	—	—	—	一般財源	24,766	18,815	33,118	33,118	33,118	33,118	H26	上記のとおり
																																合計	103,506	108,441	119,000	119,000	119,000	119,000														
3	1-①	カルルス温泉スキー場スクールトイレ改修事業	観光経済部	観光振興G	H24	H25	ソフト	カルルス温泉スキー場事業特別会計	カルルス温泉スキー場スクールロッジのトイレが老朽化していることから、快適に利用していただくことを目的とする。	市民および観光客	カルルス温泉スキー場スクールロッジのトイレが老朽化していることから、女子トイレの改修を行った。 【主な改修内容】 (1) 大便器の取替え(洋式簡易水洗便器に取替) (2) 給水管の取替え (3) 壁、天井の塗装 (4) トイレブースの改修	—	輸送員	人	311,607	323,467	351,220	351,250	351,250	351,250	国庫支出金	—	—	—	—	—	—	H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	当該施設の改修を平成25年度をもって完了したことから事業を終了する。	平成25年度事業終了																					
																																H25	上記のとおり	カルルス温泉スキー場スクールロッジのトイレが老朽化していることから、男子トイレの改修を行った。 【主な改修内容】 (1) 大便器の取替え(洋式簡易水洗便器に取替) (2) 給水管の取替え (3) 壁、天井の塗装 (4) トイレブースの改修	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H25	上記のとおり		
																																H26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	一般財源	1,817	1,082	0	0	0	0	H26	—	
																																合計	1,817	1,082	0	0	0	0														

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	Plan・Do																			Check		Action	
								事業概要				事業の成果、目標									各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】						第2期基本計画第3次実施計画期間 中(H24～H26)における事業内容の 変更・改善等の状況	評価 評価		
								事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、業 種名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H24 実績	H25 実績	H26 目標	H27 目標	H28 目標	H29 目標	名称	H24 決算	H25 決算	H26 予算	H27 予算案	H28 予算案				H29 予算案
4	1-①	大湯沼駐車 場トイレ改 修事業	観光 経済部	観光 振興G	H25	H25	ソフト	一般 会計	H24	-	-	-	地獄谷及び大湯沼 駐車場利用者数	人	642,383	828,069	-	-	-	国庫 支出金	地域の元気臨時交 付金	369	-	-	-	H24 以前	終了	当該施設の改修を平成25年度 をもって完了したことから事 業を終了する。	平成25年度事業終 了	
									H25	市民および 観光客	大湯沼駐車場トイレの設備が、火山性硫黄によりカビ・ 腐食等が進み観光地としてのイメージを損なっていること から改修を行った。 【改修内容】 (1) 大便器及び車椅子用便器の取替え (2) 男性用小便器の取替え (3) 手洗い場の改修 (4) トイレ建物の塗装（内側・外側、防腐剤入り塗装） (5) 入口シャッターの取替え	-	-	-	-	-	地方債	-	-	-	-	-	-	H25	事業実施中に不断の事務改善 を検討・実施しております が、事業内容に変更はありま せん。					
									H26	-	-	-	-	-	-	一般 財源	-	220	-	-	-	-	-	H26	-					
									合計	0	2,289	0	0	0	0															
5	1-②	(社) 登別 観光協会運 営事業助成 金	観光 経済部	観光 振興G	-	-	ソフト	一般 会計	H24	社団法人登 別観光協会	登別観光協会に対して、運営管理に係る経費の一部を助 成した。 【登別観光協会の活動内容】 ・観光協会運営管理業務 ・会報及び協会ニュースの発行 ・街中の設置事業 ・各種研修会、講習会の実施等	観光客入込人数	千人	2,845	3,347	3,320	3,320	3,358	3,396	国庫 支出金	-	-	-	-	-	H24 以前	改善	本市の基幹産業である観光の 振興にあつては、市と登別 観光協会が協力し推進する必 要があるため、今後もその運 営を支援することが相当であ り、補助内容の見直しを行う ことで、観光協会が実施する 事業のさらなる活性化を図 る。	魅力ある観光地づ くりを推進するた め、引き続き、登 別観光協会の活動 を支援していく。	
									H25	上記のとおり	上記のとおり	宿泊客延べ数	千人	1,103	1,212	1,460	1,460	1,474	1,488	地方債	-	-	-	-	-	H25				上記のとおり
									H26	一般社団法 人登別観光 協会	上記のとおり	一般 財源	10,600	10,600	10,600	10,600	10,600	10,600	H26	上記のとおり										
									合計	10,600	10,600	10,600	10,600	10,600	10,600															
6	1-②	フラワー ファンタ ジーロード 事業補助金	観光 経済部	観光 振興G	H23	-	ソフト	一般 会計	H24	登別市観光 ホスピタリ ティ推進協 会の活動内 容	登別市観光ホスピタリティ推進協議会が行うフラワー ファンタジーロード事業に対して、その要する経費の一部 を補助した。 【事業内容】 ・桜坂駐車公園及び中央分庫帯の草刈り及び草取り ・中央分庫帯及び植樹帯への一年草及び多年草の植栽	観光客入込人数	千人	2,845	3,347	3,320	3,320	3,358	3,396	国庫 支出金	-	-	-	-	-	H24 以前	維持	事業の実施により、観光地と してのイメージ向上に資する ことから、今後も事業を継続 することが相当である。	登別温泉への主要 道路の景観を高 め、観光地とし てのイメージ向上 を図るため、引き 続き、登別市観光 ホスピタリティ推 進協議会が行うフ ラワーファンタジ ーロード事業を支 援していく。	
									H25	上記のとおり	上記のとおり	地方債	-	-	-	-	-	-	H25	登別地獄まつり第50回記念事 業として、協議会が実施する 桜坂駐車公園への植栽事業に 対する補助金を増額とした。										
									H26	上記のとおり	上記のとおり実施予定	一般 財源	650	950	650	650	650	650	H26	事業実施中に不断の事務改善 を検討・実施しております が、事業内容に変更はありま せん。										
									合計	650	950	650	650	650	650															
7	1-②	インフォ メーション プラザ事業 補助金	観光 経済部	観光 振興G	H24	-	ソフト	一般 会計	H24	社団法人登 別観光協会	外国人を含む登別市を訪れる観光客に安心して旅行し てもらうため、登別観光協会が行うインフォメーション プラザ事業に対して、その要する経費の一部を補助し た。 【事業内容】 登別観光等の案内業務、外国人観光客への通 訳案内業務、観光施設や観光イベント等のブログ作成・更 新業務、観光イベントや誘客事業における通訳業務、観光 パンフレットや飲食店メニュー等の翻訳業務、登別観光会 館整備業務	インフォメーシ ョンプラザ利用者 数	人	16,984	16,603	20,000	20,000	20,000	20,000	国庫 支出金	-	-	-	-	-	H24 以前	改善	・事業の実施により、外国人 観光客へのサービス向上に資 することから、今後も事業を 継続することが相当である。 ・登別観光協会運営事業助成 金（31112001）とあわせて、 補助内容の見直しを図り、観 光協会が実施する事業の活 性化を図る。	魅力ある観光地づ くりを推進するた め、引き続き、登 別観光協会が行 うインフォメーシ ョンプラザ事業 を支援していく。	
									H25	上記のとおり	上記のとおり	地方債	-	-	-	-	-	-	H25	インフォメーションプラザに ついて、当初3名で運営して いたが2名体制により運営を 行うこととして、関係団体と 調整を行った。										
									H26	一般社団法 人登別観光 協会	上記のとおり実施中	一般 財源	13,000	3,180	3,000	3,240	3,240	3,240	H26	事業実施中に不断の事務改善 を検討・実施しております が、事業内容に変更はありま せん。										
									合計	13,000	3,180	3,000	3,240	3,240	3,240															
8	1-②	観光動態調 査事業（緊 急雇用創出 推進事業）	観光 経済部	観光 振興G	H25	H25	ソフト	一般 会計	H24	-	-	-	雇用者数	人	-	1	-	-	国庫 支出金	-	緊急雇用創出推進 事業補助金	2,699	-	-	-	H24 以前	終了	アンケート調査等により基 礎資料を収集し、当市を訪 れる観光客の属性、動向、ニ ーズ等を把握できたことから 平成25年度事業を終 了する。	平成25年度事業終 了	
									H25	観光客	市内観光施設において、日本人観光客を対象にアンケ ート調査を実施するとともに、調査結果の分析を行った。 【対象】 登別温泉、カルス温泉に宿泊した日本人観光客 及び各観光施設の日本人利用者 【対象施設】 のほりべつクマ牧場、登別伊達時代村、登別 マリナーパークニクス、地獄谷、宿泊施設18軒	アンケート 回収数	人	-	2,164	-	-	-	-	H25	事業実施中に不断の事務改善 を検討・実施しております が、事業内容に変更はありま せん。									
									H26	-	-	-	一般 財源	-	-	-	-	-	H26	-										
									合計	0	2,699	0	0	0	0															

NO	施策	事業名 【事務事業コード】	部名及びグループ名	開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	Plan・Do													Check		Action													
								事業概要				事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】							第2期基本計画第3次実施計画期間中(H24～H26)における事業内容の変更・改善等の状況	評価の判断理由、特記事項など (妥当性、有効性、効率性、成果)										
								事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	指標名	単位	H24実績	H25実績	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標	名称	H24決算		H25決算			H26予算	H27予算案	H28予算案	H29予算案						
9	1-2	観光地域づくりプラットフォーム構築支援事業（緊急雇用創出推進事業）	観光経済部	観光振興G	H25	H25	ソフト	一般会計	H24	-	-	-	雇用者数	人											H24以前	-	事業の実施により、観光案内や情報発信、旅行商品の作成・販売など、観光客へのきめ細やかなサービスの提供を行うことで、観光客の回遊性・滞留性が高まり、今後の観光振興に資することから、今後も事業を継続することが相当と考える。	北海道の緊急雇用創出推進事業としての事業は終了したが、事業の必要性に変わりはないため、平成26年度は「観光地域づくりプラットフォーム構築支援事業」として引き続き取組む。平成27年度以降は登録観光協会と協議し事業のあり方について検討していく。								
									H25	社団法人登録観光協会	旅行商品の造成・販売等を行う「観光地域づくりプラットフォーム」の構築をはじめ、滞在観光プログラム等の開発・販売、旅行会社への情報提供を登録観光協会に委託した。																					H25	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。			
									H26	-	-	-	売上げ金額	千円			301																H26	-		
									合計														0	6,591	0	0			0	0						
10	2-1	登録観光振興特別対策事業補助金	観光経済部	観光振興G	H6	-	ソフト	一般会計	H24	社団法人登録観光協会	登録観光協会が行う誘客宣伝事業等に対して、その要する経費の一部を補助した。														H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	本市の基幹産業である観光の振興にあたっては、市と登録観光協会が協力し推進する必要があるため、今後もその運営を支援することが相当である。今後の展開を見据えた補助内容の見直しを行うことで、観光協会が実施する事業のさらなる活性化を図る。	魅力ある観光地づくりを推進するため、引き続き、登録観光協会の活動を支援していく。								
									H25	上記のとおり	上記のとおり																					H25	上記のとおり			
									H26	一般社団法人登録観光協会	上記のとおり	宿泊客延べ数	千人	1,103	1,212	1,460	1,460	1,474	1,488														H26	上記のとおり		
									合計														41,900	41,900	41,900	41,900			41,900	41,900						
11	2-1	登別市・白老町観光連絡協議会負担金	観光経済部	観光振興G	-	-	ソフト	一般会計	H24	登別市・白老町観光連絡協議会	登別市並びに白老町の観光に関連する産業の振興と誘客促進に取組む同協議会の経費の一部を負担した。 【登別市・白老町観光連絡協議会の主な事業】 ・四国・中国・九州地方旅行協会 教育旅行担当者招請事業 ・北海道内ランドオペレーター招請事業 ・登別・白老まわめぐり広域連携事業 ・韓国北海道観光プロモーション事業 ・修学旅行用パンフレット作成・増刷事業																H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	事業の実施により、登別市並びに白老町の誘客促進に資することから、今後も事業を継続することが相当である。	事業の継続を図り、両市町の個性を活かした誘客活動を展開することで、観光振興を図っていく。						
									H25	上記のとおり	上記のとおり																						H25	上記のとおり		
									H26	上記のとおり	上記のとおり実施中	宿泊客延べ数	千人	登別市 1,103 白老町 80	登別市 1,212 白老町 80	登別市 1,460 白老町	登別市 1,460 白老町	登別市 1,474 白老町	登別市 1,488 白老町															H26	上記のとおり	
									合計														1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500								
12	2-1	観光客誘致促進事業	観光経済部	観光振興G	S45	-	ソフト	一般会計	H24	観光客等	各種観光イベント等への参加や観光パンフレット・ホスターの作成・配布など、誘客に資する事業に取り組んだ。 【事業実績】道内、道外における観光宣伝（観光PRイベント等への参加、各種行事等における特産品（記念品）の提供、新聞広告掲載）、各種観光パンフレットの作成（語の国別別、散策マップ）、海外誘客（リムセツリズム負担金、中国珠江デルタプロモーション負担金、インドネシア旅行会社招請事業負担金）																	H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	事業の実施により、当市の誘客促進に資することから、今後も事業を継続することが相当である。	事業の継続を図り、誘客を促進することで、地域経済の活性化を図っていく。					
									H25	上記のとおり	上記のとおり																							H25	上記のとおり	
									H26	上記のとおり	上記のとおり実施予定	宿泊客延べ数	千人	1,103	1,212	1,460	1,460	1,474	1,488															H26	上記のとおり	
									合計														3,859	5,441	7,568	6,485	6,485	6,485								
13	2-2	観光ホスピタリティ推進事業補助金	観光経済部	観光振興G	H元	-	ソフト	一般会計	H24	登別市観光ホスピタリティ推進協議会	登別市観光ホスピタリティ推進協議会が行う観光ボランティアガイド活動などの観光ホスピタリティ事業等に対して、その要する経費の一部を補助した。 【登別市観光ホスピタリティ推進協議会の実施事業】 自然観察事業（緑源散策車及び観光施設見学会・緑源散策車）、観光ボランティア支援事業（観光ボランティアガイド活動費等）																	H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	事業の実施により、当市の観光ホスピタリティ向上に資することから、今後も事業を継続することが相当である。	登別を訪れる観光客を温かく迎えるホスピタリティの向上を図るため、引き続き、登別市観光ホスピタリティ推進協議会の活動を支援していく。					
									H25	上記のとおり	上記のとおり																							H25	上記のとおり	
									H26	上記のとおり	上記のとおり実施中	観光客入込客数	千人	2,845	3,347	3,320	3,320	3,358	3,396																H26	上記のとおり
									合計														900	1,500	900	900	900	900								

